プロフィール

NPO法人　あきら多可

開拓松葉園

梅花荘

〒670-1107
兵庫県多可郡多可町奥中970-9
特定非営利活動法人　あきら多可
TEL/FAX　（0795）32－4599
地域活動センター　開拓松葉園
TEL/FAX　（0795）32－3552
グループホーム・ケアホーム　梅花荘
TEL/FAX　（0795）32－4599

NPO法人「あきら多可」が運営する、開拓松葉園は昭和51年に「開拓松葉園共働作業所」を開設し、義務教育を終了した障害者を対象に生活指導・作業指導を行うことによって、個々の適応と発達を促し、社会参加できるよう支援してきました。

障害者が地域社会で、自立・自律して生活することが求められていますが、多くの障害者が、生活条件や生活環境の不備、社会の理解不足などにより、困難に直面しているのが現状です。 また、就労を希望しても、心身の障害のために就労を断念、あるいは就労していても、短期間で退職を余儀なくされるといった現状があります。

これまで数多くの地域住民の協力のもと活動を行ってきましたが、依然として障害者のおかれている立場は厳しい状況にあり、更なる障害者福祉の充実を目指し、障害者の地域活動を援助すると共に、基本的生活習慣の向上に向け努力してまいります。

沿革
昭和48年4月、中町手をつなぐ親の会に通所施設設立準備会をつくり、啓発活動展開。
昭和51年10月、中町手をつなぐ親の会独自で仮通所施設開設運営を始める。
昭和55年12月、中町在宅心身障害者(児)小規模通所施設および管理に関する条例化。
昭和56年4月、町有の新作業棟新設、以降、中町手をつなぐ親の会への委託事業となる。
平成17年11月、3町合併により多可町手をつなぐ育成会となり、現在に至る。

●入園基準
義務教育を終了した心身障害者(児)で、療育手帳の所持者とする。

●入園定員
入園定員は、概ね10人とする。

●職員
園長:1名　指導員:2名　指導補助:若干名

●作業内容
・夏野菜の育苗、販売、その他の野菜作り
・公園の清掃作業
・各行事におけるバザーおよび喫茶活動
・学習・図工

●日課
8:00　　出園・掃除
8:30　　ミーティング
9:30　　作業
12:00　昼食・休憩
14:00　作業
16:30　解散
※週5日制、祭日は休園、年末年始・お盆休み

地域活動支援センター　開拓松葉園

心身障害者授産施設（通所）　開拓松葉園について

名称・所在地など

http://www.hyogo-selp.jp/center/cgi-bin/Detail.pl?No=070004
名称
知的障害者授産施設（通所）地域活動支援センター　開拓松葉園
住所
〒670-1107　兵庫県多可郡多可町奥中970-9
電話
0795－32－3552
ファックス
0795－32－3552
E-mail
akira-taka@ares.eonet.ne.jp

対象者

義務教育を終了した心身障害者（児）で、療育手帳の所持者とする。

内容

社会参加のひとつとして、農業を中心とした様々な仕事に取り組み「仕事の場」と位置づけ、働くという意識を身につけると同時に、労働によって収入を得るという喜びを得て、その活動を継続することで、障害者が地域社会に参加して「共に生きる」社会の実現を目指して、生活支援および社会参画促進に関する事業を行います。

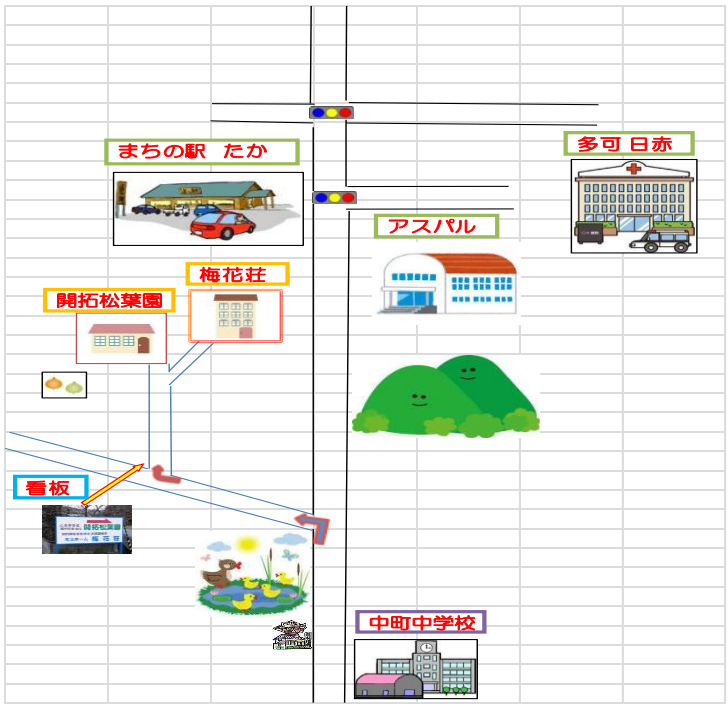
問い合わせ先

詳細については施設へ問い合わせください。

イベント

・買い物実習
・調理実習
・クリスマス会
・社会見学・日帰り旅行
・文化祭参加
・交通キャンペーン参加
・お花見会
・交流活動
・は～とふるショップ
・は～とふる喫茶

案内ルート



グループホーム・ケアホーム　梅花荘

グループホーム・ケアホームの支援内容

①日常生活能力の維持・向上
・食事の介護・援助
・日常生活関連動作の介護・支援
・健康管理、金銭管理等の援助
・安心と安全の確保

②相談援助、日常生活指導
・地域生活のルール、人間関係に関する支援
・コミュニケーション支援
・余暇活動の支援

③日中活動のアレンジ
・日中活動に係る事業所との連絡調査

目的
　地域において、共同して自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、それぞれの障害の程度に応じて、共同生活住居において、相談その他の日常上の援助を適正かつ効果的に行います。

1、障害者が社会に参加し、地域生活が行えるよう、日常生活、その他の場所において、支援を行い、自立・自律した生活を目指します。

2、それぞれの個性にあわせた支援計画を作成し、支援の方法は、利用者の発達に応じて柔軟に対応します。

3、健康で楽しい生活ができるよう、内外の環境を整備すると共に、地域住民との交流を行い、親交を深めると同時に、地域福祉の向上を目指します。

4、利用者の人権を尊重し、我が家としての安心感と安らぎを提供します。